

独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構

平成24年度第2回契約監視委員会 議事概要

1. 日 時： 平成24年9月20日（木） 10：00～12：00

2. 場 所： 特別会議室

3. 出席者： 木村委員長、高橋委員、小林委員、
前島委員、臼杵委員、小林委員

4. 議 題

1. 農研機構からの報告・提案

- 1) 前回委員会での要請に対する報告
- 2) 随意契約、一者応札・応募の点検について

2. 契約の見直しの適正性の審議・検証等

- 1) 競争性のない随意契約（87件）（平成24年4月～平成24年6月）
- 2) 一者応札・応募案件（45件）（平成24年4月～平成24年6月）
- 3) 随意契約新規案件の事前審議

3. その他

5. 議事概要

上記議題について資料に基づき説明を行った結果、審議内容は以下の通りであった。

1) 前回委員会での要請事項

報告し了承された。随意契約における事前審議手順書についても修正済みである。

2) 随意契約に関する事項

- ①一般競争入札への移行すべき案件はなかった。
- ②随意契約案件（新規）についての事前審議
事前審議2件について、特段の意見は無かった。
- ③競争性のない随意契約に関する事項

ア 車両の賃貸借契約（再リース契約）について、当初における契約等の状況も精査した上で契約を進めるよう意見があった。

3) 一般競争に関する事項

①一者応札・一者応募に関する事項

ア 落札率の低い各契約について、前年度の状況を把握する必要から、点検様式に追加記述されるよう意見があった。

イ 今後の対応を「公告期間の延長」としているが、現に必要な対応とは考え難い。

アンケート調査の徹底を行う等、一者応札の要因を更に分析した上で対応策を検討されるよう意見があった。

ウ 健康診断業務（単価契約）については、地域事情にかかわらず複数応札が可能と考えられ、参入が可能なところに情報提供を行う等、一者応札を減らす努力をされたいとの意見があった。

以 上